



## 4. 添付資料

### 4.3 組織としての実績

## 4.3 組織としての実績

再掲

## おもてなし規格認証

一般社団法人サービスデザイン推進協議会は、経済産業省創設おもてなし規格認証の認定機関を担っています。おもてなし規格認証とは、日本のサービス産業と地域経済を活性化するために創設されました。

規格項目の活用を通じて、業務プロセスの継続的改善のためのPDCAを促し、働きやすい職場づくり、従業員満足度を起点とする従業員の定着、新規雇用を実現。

結果、中小企業の生産性革命を推進し、地域経済の活性化をはかります。

- (1) 付加価値経営の推進
- (2) デジタルトランスフォーメーションの促進
- (3) 新規雇用獲得と定着、維持

上記の実現に積極的に取り組むサービス事業者が継続的改善のためのPDCAを行いやすくする、サービス業務マネジメント規格計30項目を整備しています。

## ホスピタリティサービスを提供するすべての事業者へ

特に次のような「観光関連産業」の事業者 ▶ 飲食業 小売業 宿泊業 旅客運送業

## おもてなし規格認証の提供価値

規格項目の活用を通じて、業務プロセスの継続的改善のためのPDCAを促し、働きやすい職場づくり、従業員満足度を起点とする従業員の定着、新規雇用を実現。結果、中小企業の生産性革命を推進し、地域経済の活性化をはかります。本認証制度は高品質なサービスの提供・維持・向上を促し、下記を実現するための最適化された仕組みです。

- 1 付加価値経営の推進
  - 2 デジタルトランスフォーメーションの促進
  - 3 新規雇用獲得と定着、維持
- これらの実現に積極的に取り組む事業者が継続的改善のためのPDCAを行いやすくする、サービス業務マネジメント規格計30項目を整備しています。成長意欲ある経営者の自己改革、従業員の意識改革に認証を活用ください。顧客・従業員・地域に対する事業者自らの姿勢を、誇りをもって表明することにも有効です。インバウンド対応の指針となるトラベラー・フレンドリー認証もぜひお役立てください。

## 認証の要件と仕組み

～認証取得の審査を通じて中小サービス事業者のより一層の業務改善を支援します～

- 規格項目の自己適合を確認するには、本紙と別途配布しているセルフチェックシートを活用ください。
- 15項目以上の充足が確認できれば、金認証、紺認証にチャレンジしましょう！

- ① サービス提供でデジタル技術(10項目)のうち「既に実用している項目」の数
- ② さらにインバウンド対応(10項目)のうち「既に実用している項目」の数

## ★(金認証)

お客様の期待を超えるサービス提供者



① 15項目以上

② 15項目以上

① 5項目以上

## ★★(紺認証)

独自の創意工夫が認められたサービス提供者



① 21項目以上

② 21項目以上

① 5項目以上

## ★★★(紫認証)

お客様の期待を大きく超える「おもてなし」提供者



① 24項目以上

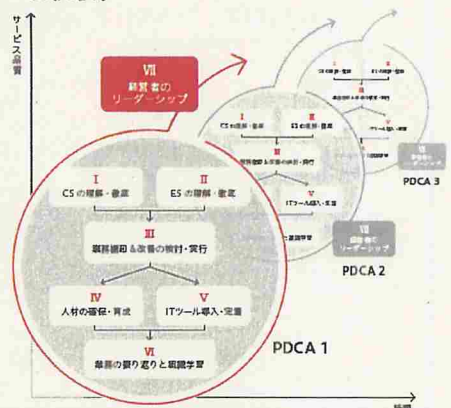
雇入サービス品質向上に向けた取組、業務効率化や顧客満足向上のための独自の取組を行っていることが必要です。



※1 独自のセルフチェックシートを参照  
※2 おもてなし人材育成を促すことのできる「おもてなし人材育成プログラム」または一部の「おもてなしスキルアッププログラム」を実施し、それを証明することにより、認証取得の審査条件を満たすことができます。

## おもてなし規格認証の「業務プロセス改善」認証フレームワーク

生産性向上を加速させ、業務改善に積極的に取り組む国内サービス事業者、特にホスピタリティサービス事業者が、継続的PDCAを行いやすくなるよう「サービス業務マネジメント項目」として計30項目を整備しました。おもてなし規格認証に取組む時は、まずこの「サービス業務マネジメント項目」を用いて日ごろの業務を振り返っていきましょう。

経済産業省創設  
おもてなし規格認証 2020

OMOTENASHI  
Japan service quality

★★★

おもてなし規格認証 2020

## おもてなし規格認証制度を活用してみませんか？

おもてなし規格認証は、ホスピタリティサービスを提供するすべての事業者、特に飲食業、小売業、宿泊業や旅客運送業など観光関連産業の事業者に向けて整備されています。成長意欲ある経営者の自己改革、従業員の意識改革に認証を活用ください。顧客・従業員・地域に対する事業者自らの姿勢を、誇りをもって表明することにも有効です。インバウンド対応の指針となるトラベラー・フレンドリー認証もぜひお役立てください。

認定機関：一般社団法人サービスデザイン推進協議会



## 4.3 組織としての実績

再掲

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## おもてなし規格認証

- **事業名** : 平成27年度サービス産業海外展開基盤整備事業費補助金  
(おもてなし規格認証に係る認定機関及び認証機関立ち上げ・運営支援)
- **所 管** : 経済産業省
- **期 間** : 2016年7月12日～2017年3月31日
- **事業概要** : おもてなし規格認証は、日本のサービス産業と地域の活性化のために生まれました。  
皆さまが日々の業務の中で、①顧客満足 ②従業員満足 ③地域社会の満足を高めるために、  
「既に実施している取組」「今後実施したいと思う取組」を、おもてなし規格認証2016  
への登録を通じて、PRした。



## 4.3 組織としての実績

再掲

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## 【補助金事業】

## 平成29年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

■事業名 : 平成29年度・補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

■所管 : 経済産業省

■期間 : 2018年3月5日～2019年3月29日)

■事業概要 : 1) 事業内容

国際的な経済情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、自社のおかれた環境から強み・弱みを認識、分析し、生産性の向上に資する要素として「ITの活用」を設定した上で、こうしたITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入しようとする事業を実施するものに対し、その事業費等の経費の一部を補助する事業

2) 重点的に実施している事項

- ・制度設計やシステム構築の準備・運営
- ・IT導入支援事業者と製品登録の適正な審査の実施
- ・IT導入支援事業者、補助事業者向けの説明会
- ・事業に関する情報をHPで一元的に周知、公表
- ・電子申請の設計

3) 補助事業の効果など

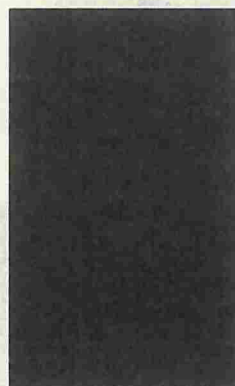
- ・交付申請：66,749件
- ・交付決定：62,893件
- ・ITツール申請：51,074ツール 内、採択 45,792ツール

4) 広報活動等

- ・広報活動としてHPを構築すると共に、東京、大阪、札幌、名古屋、福岡でのIT導入支援事業説明会に加え、「プラスIT」（東京、仙台、熊本、広島、松山、那覇、名古屋、金沢、大阪、札幌）とも連携し、IT導入支援者と補助記事業者に向けメッセージを訴求、展開

5) プラスIT研修

全国47都道府県にて計58回開催。中小企業・小規模事業者支援者及びITベンダーを対象に、支援メニューにITという解決策を提案できるようIT導入事例等を掲載した研修テキストを制作し研修を実施。合計で1,283名が受講。





## 4.3 組織としての実績

再掲

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## 【補助金事業】

## 平成29年度補正 事業承継補助金

- **事業名** : 平成29年度補正 事業承継補助金
- **所 管** : 中小企業庁
- **期 間** : 2018年3月30日～2019年3月29日
- **事業概要** : 事業承継補助金は、事業承継やM & Aなどをきっかけとした、中小企業の新しいチャレンジを応援する制度。

経営者の交代後に経営革新等を行う場合（Ⅰ型）や事業の再編・統合等の実施後に経営革新等を行う場合（Ⅱ型）に、必要な経費を補助する。平成27年4月1日～平成30年12月31日の間に事業承継を行う必要がある。

## 1) 補助事業の効果など（2019.1.28現在）

- ・交付申請 : ①829件 ②263件 計1092件
- ・採択 : ①653件 ②144件 計797件
- ・交付決定 : ①629件 ②141件 計770件

## 2) 広報

- ・広報活動としてHPを構築すると共に、  
Ⅰ型「公募説明会」（埼玉、大阪、仙台、金沢、広島、名古屋、高松、沖縄、東京）と  
Ⅱ型「公募説明会」（札幌、博多、埼玉、大阪、仙台、金沢、広島、高松、沖縄、東京）を実施。

また、日本経済新聞にて広告掲載を実施

## 3) アンケート及び事例集

- ・応募者に紐づく認定支援機関担当者716名にアンケートを行い、348件の回答を回収
- ・間接補助事業者が補助事業実施後、Ⅰ型Ⅱ型合わせて100件の補助事業者の事例収集を予定



## 4.3 組織としての実績

再掲

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## 【委託事業】

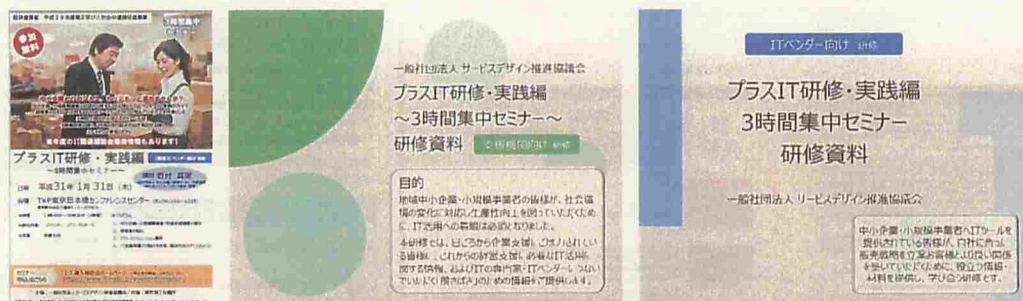
## 平成29年度補正学びと社会の連携促進事業

- **事業名** : 平成29年度補正学びと社会の連携促進事業  
(中小企業経営支援人材向けリカレント教育プログラム構築に向けた調査・分析事業)
- **所 管** : 経済産業省
- **期 間** : 2018年11月22日～2019年3月15日
- **事業概要** : 国際的な経済情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するためには、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者の生産性の向上を図ることが必要。  
本事業は中小企業・小規模事業者支援者向けリカレント教育の一環として、中小企業・小規模事業者に対し、IT化や業務プロセス改善を中心とした生産性向上について、同じ視点に立って、親身に分かりやすく説明ができ 相談役となれる人材を育成してく上で、育成に必要なコンテンツの内容をまとめ普及する事業。

## 1) ワークショップ等の開催による課題・解決策の調査・整理

- ・対象 : ①商工会議所、商工会、青年会議所の職員 ②金融機関の職員  
③自治体等の職員④公認会計士、税理士、中小企業診断士、  
社会保険労務士、行政書士⑤ITコーディネータ⑥ITベンダー
- ・開催 : 支援機関向け 16回  
ITベンダー向け 14回  
参加者計 663名

## 2) 中小企業・小規模企業支援者向け研修内容の検討





### 4.3 組織としての実績

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

【委託事業】  
平成29年度補正学びと社会の連携促進事業

- **事業名** : 平成29年度中小企業・小規模事業人材対策事業（カイゼン指導者育成事業）
- **所 管** : 経済産業省
- **期 間** : 2017年11月21日～2018年3月31日
- **事業概要** : サービス産業の現場で必要とされる「おもてなしスキル・スタンダード」における「ダイバーシティ」の重要なスキルであり、高齢者や障害者等様々な方々を思いやり、共に社会参加を促進する「こころのバリアフリー」について、教材を開発し、その普及を図る。  
当協議会が運営する「おもてなし規格認証制度」にて認定した「人材研修プログラム」における必須研修項目として「こころのバリアフリー」を定め、よりビジネスの現場、サービスの現場で使える、実践的なスキルが身につくような教材を制作、その普及を推進する。

[illegible]

ビジネス・サービス現場における  
心のバリアフリーの実践

# 研修プログラム 指導の手引き

各のバリアフリー推進担当者を中心として、「エンタープライズ・チーム」を  
つくりだすこと。「エンタープライズ」は、経営者を中心とした、社会に  
かかわる一歩、意識的な行動を「行う」とも捉える。この実践が  
成功し、推進が定着します。成功した時に期待されるシーンを、この冊子が  
「エンタープライズ」を推進しようとする人々のバリアフリー意識を高め、



# ビジネス・サービス現場における心のバリアフリーの実践

私たちの住む社会には、多様な方が暮らしをしています。多様な方との適切な向き合い方を選び、ビジネス・サービス提供での心のバリアフリーの実践につけていただければ幸いです。

## さまざまなマーク

### 身体より犬マーク

海外著名観光地大抵の土産売場のためマークです。土産で使用することで、観光客の関心を惹きつけて受け入れることを示しています。

### 耳マーク

聞こえが不自由なことを表す店内で使用するためのマークです。聞こえない人・聞こえにくい人の配慮を訴えるマークでもあります。

### オストメイトマーク

人工知覚・人工関節を装着した方が利用できる設備があることを表すマークです。公共トイレなどに設置されています。

## さりげない配慮が心のバリアフリーの第一歩

障害のある方から、「かわいい物やお客さんの顔にしてもうってつけだった配慮やサービス」について聞いたアンケートの結果です。上位には、「必要な配慮に気づいてくれた」「声をかけてくれた」などが入っており、さりげない配慮やお客さんがお客様に気づいてくれることが分かります。

まずは、心のバリアフリーの第一歩として、お声がけから仕掛けてみましょう。

### 気づかった配慮・サービスランキング！

- 1 必要な配慮に気づいてくれた 40人
- 2 声につく態度に配慮があった 36人
- 3 声をかけてくれた 17人

出典：「ミッド・リサーチ」障害者ニーズ調査274人（回答）

## 合理的配慮の例

障害者権利条約第21条（平成28年4月施行）により、障害のある方から、社会にある「バリア」を取り除くために何らかの対応を求められた場合、事業者は、負担が重すぎない範囲で対応を講ずることが求められます。これを「合理的配慮」と呼びます。合理的配慮にはどのような例があるでしょうか。

- ・利用者が障害を移動する際のサポート
- ・視覚障害のある方へ、メニューや商品の説明を提供すること
- ・聴覚障害のある方が来店した際、電話でコミュニケーションをとること
- ・知的障害のある方へ、わかりやすい言葉を使って商品の説明をすること
- ・内服障害のある方が同じに飲んでいる薬に飲めないよう、いすを出張すること

## 合理的配慮のポイント

お客様からのご要望に対し真摯から「できない」「前例がない」といった理由でお断りしてしまうのは、合理的な配慮がなされていないこと（差別行為）といえます。まずは、お客様のご要望を正確に把握し、具体的にどんなサポートが必要なのか、そのサポートが実現可能かを検討し、決めていくことが大切です。

### 制作・著作

DMOETNASHI

Support center for quality

障害者雇用施設 株式会社 協栄建設  
一般社団法人  
サービスデザイン推進協議会

研修指導要領	
項目	ポイント、研修で達成したい研修者の能力の目標
<b>Section1 気づく</b> 本研修の目的と意義 研修の進め方とスケジュール 研修の進め方とスケジュール	研修の目的と意義について、研修参加者全員が理解すること 研修の進め方とスケジュールについて、研修参加者全員が理解すること
<b>Section2 知る</b> 研修の目的と意義 研修の進め方とスケジュール 研修の進め方とスケジュール	研修の目的と意義について、研修参加者全員が理解すること 研修の進め方とスケジュールについて、研修参加者全員が理解すること
<b>Section3 実践する</b> 研修の目的と意義 研修の進め方とスケジュール 研修の進め方とスケジュール	研修の目的と意義について、研修参加者全員が理解すること 研修の進め方とスケジュールについて、研修参加者全員が理解すること
<b>Section4 まとめ</b> 研修の目的と意義 研修の進め方とスケジュール 研修の進め方とスケジュール	研修の目的と意義について、研修参加者全員が理解すること 研修の進め方とスケジュールについて、研修参加者全員が理解すること

[illegible]

### 研修に関する事前準備

**ワークに関して**  
 初めにおて、ワークを行うシーリングがあります。キーマンのグループワークを推奨しますが、グループワークの環境がない場合は、各自でやる時間を取って下さい。

**配布資料について**  
 研修におて、いくつかのワークの配布資料を印刷して各自におて配布いたします。



## 4.3 組織としての実績

再掲

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## 【補助金事業】

## 平成30年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

■ 事業名 : 平成30年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

■ 所 管 : 経済産業省

■ 期 間 : 2019年3月28日～2020年3月31日)

■ 事業概要 : 1) 事業内容

国際的な経済情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、自社のおかれた環境から強み・弱みを認識、分析し、生産性の向上に資する要素として「ITの活用」を設定した上で、こうしたITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入しようとする事業を実施するものに対し、その事業費等の経費の一部を補助する事業

2) 重点的に実施している事項

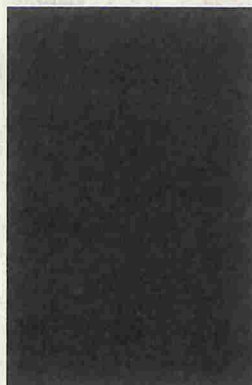
- ・制度設計やシステム構築の準備・運営
- ・IT導入支援事業者と製品登録の適正な審査の実施
- ・IT導入支援事業者、補助事業者向けの説明会
- ・事業に関する情報をHPで一元的に周知、公表
- ・電子申請の設計

3) 補助事業の効果など

- ・交付申請：25,669件
- ・交付決定：7,386件
- ・ITツール登録：23,303ツール

4) 広報活動等

- ・広報活動としてHPを構築すると共に、東京、大阪、札幌、名古屋、福岡でのIT導入支援事業説明会を実施（3,255名参加）  
また、補助事業者向け説明会を複数回各地で実施
- ・日本経済新聞主催「プラスITフェア」・説明会、ITベンダー出展展示、相談会等の複合型イベント（東京、大阪）とも連携し、IT導入支援者と補助事業者に向けメッセージを訴求、展開





### 4.3 組織としての実績

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## 【補助金事業】

平成30年度第2次補正 事業承継補助金

- **事業名** : 平成30年度第2次補正 事業承継補助金  
■ **所 管** : 中小企業庁  
■ **期 間** : 2019年3月1日～2020年3月31日  
■ **事業概要** : 事業承継補助金は、事業承継やM & Aなどをきっかけとした、中小企業の新しいチャレンジを応援する制度。

経営者の交代後に経営革新等を行う場合（Ⅰ型）や事業の再編・統合等の実施後に経営革新等を行う場合（Ⅱ型）に、必要な経費を補助する。平成27年4月1日～平成30年12月31日の間に事業承継を行う必要がある。

1) 補助事業の効果など(2020.1.15現在)

- ・交付申請：①829件 ②263件 計1092件
- ・採択：①653件 ②144件 計797件
- ・交付決定：①629件 ②141件 計770件

## 2) 広報

- ・広報活動としてHPを構築すると共に、  
Ⅰ型「公募説明会」（埼玉、大阪、仙台、金沢、広島、名古屋、高松、沖縄、東京）と  
Ⅱ型「公募説明会」（札幌、博多、埼玉、大阪、仙台、金沢、広島、高松、沖縄、東京）  
を実施。

また、日本経済新聞にて広告掲載を実施

### 3) 事例集作成 ※予定

- ・間接補助事業者が補助事業実施後、Ⅰ型Ⅱ型合わせて100件の補助事業者の事例収集を予定

[illegible][illegible]

## 4.3 組織としての実績

再掲

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## 【委託事業】

## 令和元年度中小企業・小規模事業者人材対策事業

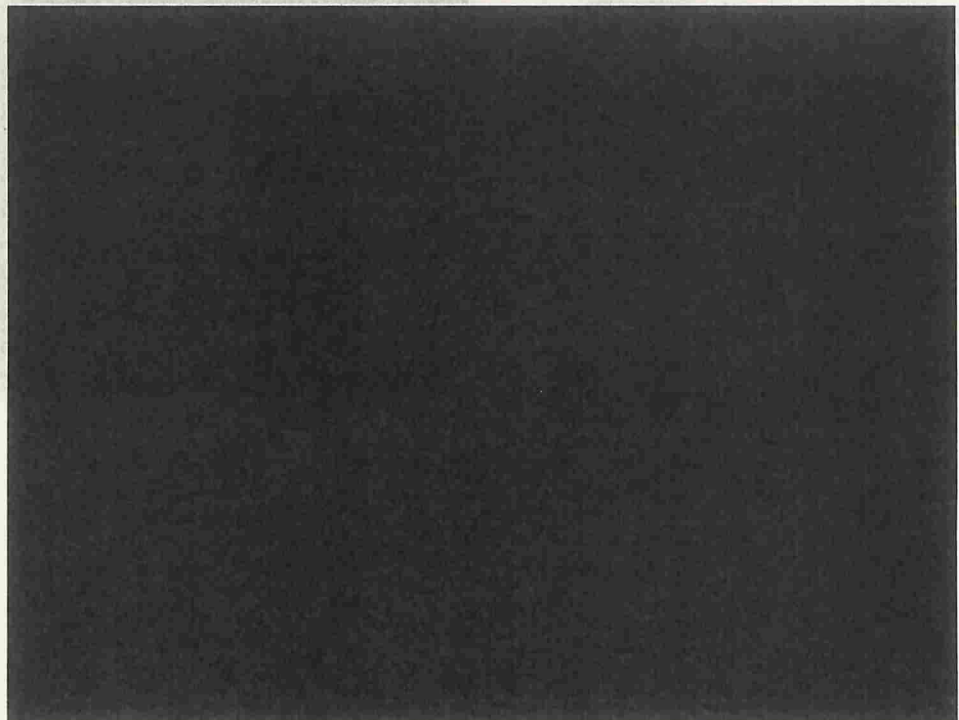
- **事業名** : 令和元年度中小企業・小規模事業者人材対策事業  
(サービス等生産性向上応援隊の組成に向けた調査・検討及びプログラムの開発・提供事業)
- **所 管** : 経済産業省
- **期 間** : 2019年5月22日～2020年3月19日
- **事業概要** : 中小企業・小規模事業者に対し、IT導入や業務プロセス改善を中心とした生産性向上について、同じ視点に立って、親身に分かりやすく説明ができ、相談役となれる人材を育成するとともに、それらの人材がチームとなって中小企業・小規模事業者のIT導入を強力に支援するサービス等生産性向上応援隊を組成することを目的とする。

1) サービス等生産性向上応援隊のあり方や育成方法等の調査・検討

2) 応援隊人材育成のための動画講座の作成と提供

3) チームとしての応援隊組成のためのネットワーキングの場の提供

- ・開催 全10回
- ・時間 各回3時間
- ・業種 卸小売、飲食、宿泊、運輸、医療、介護、保育など





## 4.3 組織としての実績

再掲

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

## 【委託事業】

## 令和元年度女性活躍推進のための基盤整備事業

- **事業名** : 令和元年度女性活躍推進のための基盤整備事業  
(女性起業家等支援ネットワーク構築事業)
- **所 管** : 経済産業省
- **期 間** : 2019年4月12日～2020年3月31日
- **事業概要** : 女性起業家支援ネットワーク事業成果を集約・検証し、ノウハウ等を普及することを通じて、各地の女性起業の支援・拡大、質の向上、ネットワーク構築強化を後押しすることを目的とする。

- 1) ノウハウ普及・広報
- 2) 女性起業家等支援ネットワーク自立化検討会
- 3) フェーズ0, 1 支援の有効性に関する調査
- 4) 追跡調査の実施
- 5) その他提案型調査の実施
- 6) 報告書の作成

経済産業省 令和元年度「女性活躍推進のための基盤整備事業」女性起業家等支援ネットワーク構築事業  
(主催) 大阪支庁 関係機関

日時 令和元年 7月 24日(水)  
13:30～15:00(13:00～受付) **参加無料**

場所 関西大学梅田キャンパス  
KANDAI Me RISE  
大阪府大阪市北区鶴野町1-5  
in 大阪

全国10地域で、今年度初の開催!

**女性起業家支援ノウハウ普及セミナー**

働く組織は、課題解決・実現の組織の1つ(起業家)  
女性の起業支援において、求められていること・大切なこと一緒に考えてみませんか?  
興味・関心がある職能分野にいる女性が進める起業支援ニーズとは?  
多様な働き方、社会の変化に対応した、地域の未来をともに創るサポーターのあり方とは?

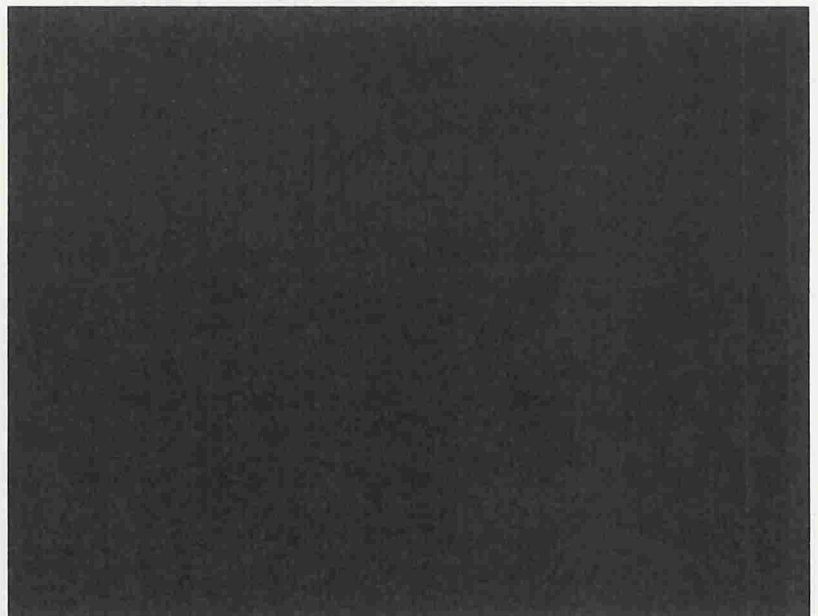
参加対象 定員 50名  
※ 商工会議所、商工会、中小企業団体、はりけり(女性起業家)等  
※ 創業支援部門の金融機関(銀行・信用金庫等)  
※ 創業支援機関、コワーキング施設等  
※ キャリア支援、女性の活躍支援団体、子育て支援や地域のNPO等  
※ 女性の起業支援を担うネットワーク等  
※ 地域の女性の起業フェーズ0,1支援事例紹介

当日アンケート回答いただいた方には  
ノウハウ書をプレゼント!

講師  
※ 日本ベンチャー協会 事務局 田村 直理子氏  
※ 株式会社たけじん総合研究所 代表取締役 伊藤 正文氏  
※ steps works株式会社 代表取締役 岡村 充泰氏  
※ アソシエイト・サービスデザイン推進協議会 代表 伊藤 正文氏

セミナー申込はこちら  
<https://questant.jp/josekiken>  
※ 申込受付は7月22日(月)まで

主催：一般社団法人サービスデザイン推進協議会  
協力：関西大学 梅田キャンパス、公益財団法人 大阪産業局  
お問い合わせ：女性起業家等支援ネットワーク構築事業 事務局(一般社団法人サービスデザイン推進協議会内)  
mail joseki.jw@service-design.jp



### 4.3 組織としての実績

## ■ 一般社団法人サービスデザイン推進協議会

【補助事業】

## 令和元年度女性起業家等支援ネットワーク構築補助金事業

- 事業名 : 令和元年度女性起業家等支援ネットワーク構築補助金事業
- 所 管 : 経済産業省
- 期 間 : 2019年4月16日～2020年3月31日
- 事業概要 : 起業を決意・準備し始める前の段階の支援体制の強化と事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家等をフォローできる体制をネットワークとして提供し、わが国の創業を促進し、経済の活性化を図ることを目的とします。

- 1) 女性起業家支援にかかるネットワークの構築・維持・定着を図るため、女性起業家支援等への補助を行うための事務局として本事業を円滑に実施する。
- 2) 交付規程の制定・承認
- 3) 指導監督等

北海道女性起業家支援ネットワーク  
(公財) さっぽろ青少年女性活動協会

1 女性起業支援体制の拡大（広域連携）事業

- ・ 広域連携会議

実施日：2019年10月16日（水）14時～15時

会 場：ホテルオークラ札幌

目 的：女性起業家等支援ネットワーク構築補助事業、北海道女性起業家支援ネットワーク構築事業の概要についての共有

主 題：じもじもnetの事業について報告・計画の共有

内 容：今後の広域ネットワーク（じもじもnet）と広域ネットワーク（じもじもnet）の自立化についてのアイデアの共有

結 果：じもじもnet、じもじもnetの現状について、構築機関全体が理解することができた。

特 長：それぞれのじもじもnetが自立化して、地域での事業を取り組むことへのアイデアやサポートについて、横連携機関が考えを言い換えたこととなった。



## (株式会社首都圏TSUTAYA)

### ① 女性起業支援体制の拡大(法域連携)事業

● 第1期地域連携会議


女性起業家支援/ノウハウ普及セミナー(東京との併催)

日時：2019年8月4日(木)

目的：補助事業の活動紹介とネットワーキングの促進

内容：各支援機関の活用取組発表

結果：関東圏支援機関のネットワーク形成、  
及び、今回の1つの事業テーマにおける取組内容を踏まえ、  
連携の円滑を大きく促した。



● 第2期地域連携会議


日時：2019年11月25日(土)

目的：来期より自立型に向けた連携について協議

内容：首都圏TSUTAYAを含め、各支援機関の取組状況と今後の自立化に向けた方針を発表。

結果：関東圏支援機関(10団体)と下記連携方針を決定

- ① 支援女性起業家支援ネットワークへの女性起業家のマージン\*関係について
- ② 日本政策金融公庫との連携推進
- ③ 各協力機関
- ④ 女性起業家プロモーション
- ⑤ テスリマーケティング支援
- ⑥ (株)アシザスとの共同イベント連携
- ⑦ ヤフー(株) LODGEディリクターとの共同イベント連携



[illegible]


Wings女性起業家支援ネットワーク

1
女性起業支援体制の拡大（広域連携）事業

2
連携パートナー5機関の紹介



聖心会館  
代表理事 佐藤 美津子



ヤマオカフナダイゼン  
研究員 山岡 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



聖心会館  
代表理事 佐藤 美津子



ヤマオカフナダイゼン  
研究員 山岡 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



聖心会館  
代表理事 佐藤 美津子



ヤマオカフナダイゼン  
研究員 山岡 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



聖心会館  
代表理事 佐藤 美津子



ヤマオカフナダイゼン  
研究員 山岡 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



聖心会館  
代表理事 佐藤 美津子



ヤマオカフナダイゼン  
研究員 山岡 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



聖心会館  
代表理事 佐藤 美津子



ヤマオカフナダイゼン  
研究員 山岡 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子



NPO 女性起業家支援  
代表理事 佐藤 美津子